

河川情報システム基本計画検討業務（流総）
条件付一般競争入札仕様書等に関する回答書

令和 8 年 8 月 1 7 日

福島県土木部土木総務課長
(公 印 省 略)

質 問 項 目	質 問 内 容	回 答
Q 1 特記仕様書P1 第3条 2資料収集・検証等 (1)現行システムの現状把握 及び検証	・ 8 建設事務所、11 土木事務所の約 60 名を対象にヒアリングを実施することとなっておりますが、WEB会議の活用や合同実施なども承諾いただけると理解して良いでしょうか？（公表される積算結果より、全事務所を個別に回るヒアリングではないと想定し、確認しております）	A 1 ・ヒアリングの実施方法は問いません。なお、実施方法は協議により決定します。
Q 2 特記仕様書P1 第3条 2資料収集・検証等 (2)先進事例の収集及び整理	・ 他自治体等の先進事例については、具体的な対象自治体や数量について想定はありますでしょうか？受注者の判断で決定して良いでしょうか？	A 2 ・ 先進自治体の好事例の収集を想定しており、対象自治体の選定等は協議により決定します。
Q 3 特記仕様書P2 第3条 4 表示コンテンツの検討	・ プロトタイプ版の作成については、システムの画面遷移がイメージできる程度のシステムでよいと考えておりますが、問題無いでしょうか？ ※全ての観測局の個別画面が表示できるようにするなど想定していないと解釈して良いでしょうか？	A 3 ・ 検討結果を踏まえ表示内容や構成が確認できるものを想定しており、全ての個別画面が必要ではありません。
Q 4 最低制限価格の設定について	・ 本案件は最低制限価格の設定はありますでしょうか。	A 4 ・ 最低制限価格を設定しております。訂正公告をご確認ください。

(注) 質問に対する回答は、福島県土木部河川整備課ホームページへ掲載する。